

かわむら **こども** クリニック NEWS

Volume 25 No 7

288号

平成29年 7月 7日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255

HOME PAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

奥山恵美子仙台中長

院長

この度、奥山仙台中長が勇退をされます。市長は雲上の人で目前で挨拶を交わしたことがなかったのですが、奥山市長とは多くの関わり合いを持つことができました。個人的な関わり合いだけでなく、仙台市医師会や小児科医会の立場でも、仙台市の子どもたちの健康のために大きなお力添えをいただきました。その思い出を振り返りながら、感謝の気持ちを伝えたいと思います。

さて、奥山市長が就任されたのは2009年7月で、政令指定都市で初めての女性市長が誕生しました。私が仙台小児科医会会長に就任したのは、その9ヶ月後の2010年4月でした。市長との最初の関わり合いは、2010年10月の「細菌性髄膜炎関連ワクチンに公費助成を求める要望」提出でした。当時髄膜炎関連ワクチンの重要性が認識されていましたが定期接種ではなかった

ため、仙台市からの公費助成を求める活動を立ち上げました。2010年8月から仙台小児科医会会員医療機関において署名を始め、9月23日には一番町において街頭署名を行いました。雨の中街頭に立った小児科医と着ぐるみを着たスタッフによる活動は、マスコミにも取り上げられました。そのような活動が功を奏してか、面会した市長はにこやかに出迎え、大きな理解を示してくれました。その結果、2011年2月政令指定都市では最も早く助成が始まりました。その後も子どもたちのことを考えていた証に、水痘・おたふくワクチン公費助成も実現できました。

さて2011年3月11日、ここ仙台も未曾有の東日本大震災に襲われました。多数の市民が被災し、インフラもズタズタにされながら、市長は復興に対して力を注がれていました。以外と知られてはいませんが、東日本大震災復興への取り組みが「持続可能な都市作りの模範」として評価され、ドイツ持続可能賞名誉賞を受賞したことを付け加えておきます。

さて話は変わりますが、仙台小児科医会会長就任直後に市役所に足を運び、仙台市の子どもたちの状況について市職員からレクチャーを受けました。このことをきっかけに子育て支援課との距離が一気に縮まり、強い連携

が生まれました。ご承知のように2011年11月「子ども若者育成・子育て支援功労者」内閣府特命担当大臣表彰を首相官邸で受賞しました。仙台市の推薦と市長の後押しにより受賞できたのですが、表彰状を抱えて訪問した際にも仙台市の小児科医が受賞したと、笑顔でとても喜んでいただきました。

さらにインパクトがあったのは、2015年8月の日本外来小児科学会年次集会懇親会でした。会長の挨拶の後に、市長に来賓として挨拶をいただくことになりました。勿論のこと、「川村先生のためなら」と二つ返事で承諾を頂きました。会長講演はヘッドセットをつけて喋ったものですから、その影響もあり懇親会でも壇上を動きながら挨拶をしたのです。祝辞の始まりは、「会長が動き回っているので、私も会長に合わせて動きながら挨拶をさせていただきます…」と。おまけに自分が紹介し忘れた「むすび丸」の紹介までしていただいたことは、一生忘れられない思い出です。

また、何度も絵葉書をいただき、葉書の中にも、ここに優しい言葉が溢れていました。2014年6月から仙台市医師会理事を勤めた頃から、様々な会で会うことが多くなり、その度ごとに慰労の声をかけていただきました。ある障害者の会に遅れて出席した時、先に退席された市長が担当者に「川村先生はこんな会議にも出ているのですね…」と。さらに仙台で未実施の3歳児検尿についての会話で「小児科医会川村会長に肩身の狭い思いをさせてしまって申し訳ない」との言葉をいただき、お陰様で来年度から検尿が実施されることになりました。

退任される前に是非感謝を伝えたくかったので、7月6日に最後の表敬訪問のため市長室を訪れました。いつものようににこやかな笑顔で迎えていただき、市長と関わり合った様々な思いで話をさせていただきました。「懇親会での祝辞でのパフォーマンスは会長が川村先生だからできたこと」「懇親会のスーツ素敵でしたよ」「医師会理事、小児科医会長ということより川村先生の人間力により仙台市との連携を図っていただきありがとうございます。庁内には先生のファンがたくさんいますよ」など、感謝を伝えるために伺ったにもかかわらず、逆に嬉しい言葉をいただいで帰ってくる事ができました。

全く役割の大きさは異なりますが、ほぼ同じ時期に市長と小児科医会長に就任したこと、同じ卯年という共通点もあり、それも縁だと勝手に思っています。東日本大震災など様々な困難なこともありました。表には出せないご苦労も多々あったかと推察します。これまでお力添えを頂いた子どもたちの支援に関しては、市長の思いを汲んで、仙台小児科医会そして個人としても取り組み続けてまいります。

奥山市長、2期8年に渡る市長職、本当にお疲れ様でした。最後に心よりの感謝を捧げます。ありがとうございました。



7月のお知らせ

★ 臨時休診

20日(木) Webセミナー配信(東京)
ご理解ご協力をお願いします。

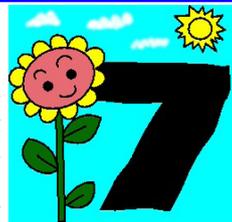
- 東北大学医学部学生実習
21日(金)
ご迷惑をおかけするかもしれませんが、よろしくお願ひします。
- 栄養育児相談
12、26日(水) 13:30～



『子ども・子育て支援の都市仙台！ ネウボラを仙台に！！』

読者の広場

先月は9通のメールをいただきました。他院を受診し、ちょっと大変な目にあったお母さんから泣きメールが入りました。ばれるとまずいので匿名です。



「ある週末、娘が咳と発熱。休日を宥静に過ごし週明けの日曜にかわむら先生を受診しました。いつもと同じように診察してもらいお薬を処方してもらいました。その週、クリニックは金曜の午後から土曜、日曜と休診のお知らせ……熱も落ち着いたら咳だけだから薬を飲みきる頃には、だいぶ良くなってるだろうしなあーあまり気にしてませんでした。咳は続くも元気に過ごしていましたが、まさかの金曜の夕方から発熱。。。！！！！すぐく具合も悪そう。挙げ句の果てに、息子も朝から咳し始めてる。。。かわむら先生が休診だった為、仕方なく2人を連れて近所のクリニックへ。息子はお口をあけて、あーんが大っ嫌い。。。寮の定、泣いて暴れて押さえつけられ検査の為に喉の奥をグリグリ。何とか診察が終わったと思えば、その直後に息子、嘔吐。。。涙と鼻水とゲロまみれでほんと可哀想。。。先生明らかに嫌そう。続いて娘の診察、しかし泣いて嫌がる弟の全てを見ていた娘は怖い、嫌だと涙。でも、早く座れと怒鳴る先生。涙を流しながらも、同じく喉の奥をグリグリ。ようやく診察を終え待合室で2人放心状態。

検査結果が出たと呼ばれ説明開始、先生『ここに線あるよね！薄いけど』私『はい。。。(え??どれだろ??)』先生『溶連菌だから、薬出しとくね』

違和感ありあり(笑)だったけど、帰って処方された抗生物質を飲んで土日も宥静に。熱は落ち着いたけどでも、やっぱり咳も止まらないし違和感がなくて日曜にかわむら先生を受診。溶連菌でもなければ、無理やりグリグリもしない(笑)

息子、今年5歳、娘、7歳になります。かわむら先生とのお付き合いも同じくらいになります。日曜の朝に子供達に、良くならないから病院行こうねつと言ったら珍しく拒否。かわむら先生の所だよ?と言えば良かった、じゃあ行く!と。やっぱり、他の先生じゃダメなんだと改めて実感しました。我が家は、かわむらこどもクリニックが休診だとどこに行ったらいいのか本当に分かりません(笑)。

子どもたちの恐怖とお母さんの怒りが込められたメールでした。その思いに応えるために、しっかり返事をしました。「臨場感がたっぷりで手に取るようでわかるだけでなく、お母さんと子どもの気持ちもよくわかります。大作、お疲れ様でした。ありがとう。

こんな医者が子どもを診ているかと思うと、悲しくなります。まず大事なことは検査の必要性を判断するのが医師の仕事です。溶連菌感染症の症状は、発熱(無くても可)、ひどい喉の痛み、発疹です。ただ闇雲に検査をして、当たればいいというのではありません。症状からどんな病気を推測して、そして最低限の検査をするのです。今回は症状からも、その後の受診の診察でも溶連菌感染症は否定的でした。また検査をする目的は当人のためなので、幼稚園や医師のためではありません。

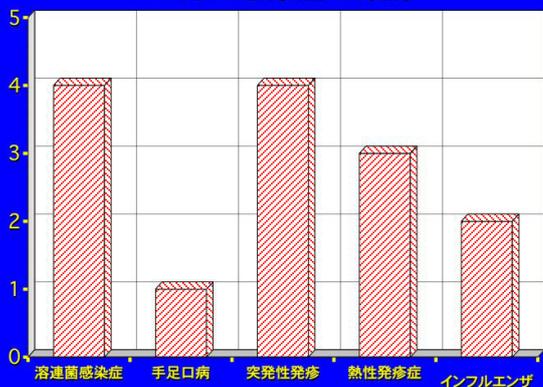
そして意味が理解できない子どもに検査をするのですから、できるだけ苦痛を与えないようにするしない、するのなら恐怖心が少なくなるように配慮します。当然のことながら痛く怖い思いをすれば、子どもは泣き騒ぎます。それを怒鳴る医師には、子どもを診る資格がありません。医師でなくても怖がってる相手を怒鳴るのは人間としては…。まして陽性の線が見えないのに、「線あるよね」というもおかしいことです。陽性のラインは誰も見えるのです。いったい何のための検査なのか、検査する目的さえ疑っちゃうね。その医療機関を受診したお母さんたちから、同じ疑問を相談されます。というのは同じ思いをしているんでしょうね。

何があっても、かわむらこどもクリニックでしょうね。でも24時間365日対応は無理なので、ご勘弁ください。子どもたちは正直ですよ。そんな気持ちがとても嬉しいメールでした。ありがとう♪(´θ`)/

奥山市長との思い出



6月の感染症の集計



特別な病気の流行はありません。グラフには載っていませんがアデノウイルス感染症が多く、咽頭結膜熱(プール熱)かなと思うケースがあります。そして手足口病が全国的に増えて、仙台でも増えてくるような様相です。感染症情報はF.B. ページで!!

Mail News, Facebook の紹介

Mail News は、580人を越えるお母さんが登録。右のQRコードから登録できます。件名を「登録希望」とし、登録者の名前とお子さんの名前を記載し送信してください。



最新情報はFBを見てください。Mail News が届かない場合は kodomo-clinic.or.jp をドメイン指定して下さい。不明な点は受付まで問い合わせ下さい。

編集後記

いつも忙しさだけが自慢とあちこちで書いたり話したりしています。先月も月21日は診療以外の行事が入っていました。1日に複数のイベントが入ることもあり、25回以上のイベントに振り回されています。忙しさのご褒美は弁当だけではなく、人との出会いです。人生の一番の宝は、人との出会いです。奥山市長との出会いも宝です。お互いのために働くことができる宝を!



K's clinic

7月23日(日)は仙台市長選挙です。子どもたちを守るためにも、是非投票しましょう。『子ども・子育て支援』を、しっかりできる人を選びましょう!!